

				簡単な場合の数を、組合せの考えを利用して求めることができる。[技]	例 18 練習 24,25		
				組合せの性質を理解し、公式を利用することができる。[技]	例 19 練習 26		
				様々な場合の数を、組合せの考えを利用して求めることができる。[技]	p.26~28		
				様々な場合の数を数えるのに、組合せの考え方が使えることに興味・関心をもつ。[関]	p.26~28		
	9月		確認問題 [8]				
後期	10月		第2節 確率 [14]				
			1 事象と確率 [1]	試行の結果の事象を集合として表すことができる。[技]	例 1 練習 1		
				確率の定義を理解し、確率を求めることができる。[知] [技]	p.33		
			2 確率の基本 [5]	試行の結果を集合と結びつけて、事柄の起こりやすさを数量的にとらえることができる。[考]	p.34		
				確率の計算に集合を活用し、確率を求めることができる。[技]	例題 1,2 練習 4~6		
				排反事象の意味を理解し、確率を求めることができる。[知] [技]	例題 3 練習 7~9		
				余事象の意味を理解し、確率を求めることができる。[知] [技]	例題 4 練習 10~12		
			3 独立な試行と確率 [4]	独立な試行の確率を、具体的な例から直観的に考えることができる。[考]	p.40		
				独立な試行の確率を、公式を用いて求めることができる。[技]	例題 5 練習 14,15		
				反復試行の意味を理解し、確率の求め方を組合せの考えと関連付けて理解できる。また、公式を用いて反復試行の確率を求めることができる。[知] [考] [技]	例題 6 練習 16,17		
			4 条件付き確率 [4]	条件付き確率の定義を理解し、確率を求めることができる。[知] [技]	例 8 練習 18		
				確率の乗法定理を理解し、確率を求めることができる。[知] [技]	例題 7 練習 19		
					コラム 同じ誕生日の人がいる確率	【レポート】 クラスに同じ誕生日の2人組がいる確率はどの程度かという身近な事柄に興味をもち、確率の考え方の有用性を認識している。[関]	
				12月	第2章 図形の性質 [21] 平面図形や空間図形の性質についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにする。	第1節 平面図形 [21]	
1月	2 角の二等分線と線分の比 [1]	図形の基本性質を理解し、それらを用いて角の大きさや辺の長さを求めることができる。[知] [技]	p.54~59				
		角の二等分線と線分の比の定理を理解し、それらを用いて辺の長さを求めることができる。[知] [技]	例 4 練習 7				
		外角の二等分線についても同様の定理が成り立つことに興味をもつ。[関]	p.61				
2月	3 三角形の外心、内心、重心 [5]	三角形の外心、内心、重心の性質を理解している。[知]	例題 1~3 練習 8~11				
		円周角の定理を理解し、角の大きさを求めることができる。[知] [技]	例 5 練習 12				
	円周角の定理の逆を理解し、等しい角に着目して考察できる。[知] [考]	練習 13					
3月	5 円に内接する四角形 [2]	円に内接する四角形の性質を理解し、角の大きさを求めることができる。[知] [技]	練習 14				
		四角形が円に内接する条件を理解し、対角に着目して考察できる。[知] [考]	練習 15				
	6 円の接線 [4]	接線と弦のつくる角の性質を証明する際に、場合分けをしながら考察することができる。[考]	p.73				
接線と弦のつくる角の性質を理解し、角の大きさを求めることができる。[知] [技]		例 6 練習 16					

中間
考
査期
末
考
査

			円の接線の長さが等しいことを理解し、線分の長さを求めることができる。[知] [技]	例題 4 練習 17
課題・提出物について レポートの提出：教科書のコラムや課題学習を題材にしたレポート 授業ノートの提出 授業時に配布するプリントの提出 長期休暇における課題帳				

3 評価の観点と評価方法

	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
評価の観点	場合の数と確率，図形の性質における考え方に関心をもつとともに，数学のよさを認識し，それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。	場合の数と確率，図形の性質において，事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，数学的な見方や考え方を身に付けている。	場合の数と確率，図形の性質において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	場合の数と確率，図形の性質における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，基礎的な知識を身に付けている。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への取り組み ・課題・提出物の状況 ノート，プリント，レポート等 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・提出レポートの内容 ・提出ノートの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト